

Kobari

コミ協だより

新潟市補助事業

2023年3月
第30号

編集・発行：小針小学校区コミュニティ協議会

小針の1年 ～進む地域交流～



開催日時 令和5年1月28日(土)13時30分～15時30分

会場 西新潟市民会館 多目的ホール

参加人数 子ども90名 大人133名 合計223名

3年ぶりに
復活!



3年ぶりの開催となりました。躍動感あふれるダンスや迫力のあるピアノ、文化クラブ紹介後の合唱は手話も取り入れとてもきれいな歌声でした。4人が奏でるハーモニーが素敵だったアカペラ。出演者の一生懸命な姿に感動しました。最後はジャンケン大会で大いに盛り上がりました。今回は出演者数を少なくしたり時間を短くしたりしての開催でしたが、大勢の皆様にご来場いただき素晴らしい会となりました。

青少年健全育成部会長 川瀬 恭子

防災防犯 部会

防災研修会を開催



令和5年2月5日(日)小針青山公民館において開催しました。講師は西区役所総務課渡部安心安全係長、参加者は自治会長および防災関係者、小針コミ協防災防犯部会員など53名でした。

研修 内容

- ①地形状況(新潟砂丘・西川までの平坦地・西川から東側の平坦地)などにより災害リスクが違うこと
- ②避難情報の適切な把握と行動が必要であることから、新潟市総合ハザードマップの再確認
- ③各自治会の検討素材としての小針コミ協範囲の拡大ハザードマップ配付・説明
- ④昨年コロナ禍の中で実施された避難訓練などについて研修・紹介

万一災害が発生した場合、発災直後に命を守るためには、自分の命は自分が守る「自助」、隣近所で助け合う「共助」が不可欠です。そのためには日頃からできる事前準備と、防災訓練などから積み重ねられる共助(ご近所力)などの意識の醸成が必要と考えます。

防災防犯部会長 小柳博



福祉研修会を開催 ～親の介護はまだ先だと思いませんか?～

福祉 部会



令和4年11月19日(土)小針青山公民館において、40才～80才代まで39名の参加を得て研修会を開催しました。講師に新潟医療センターの看護師、包括支援センターの社会福祉士をお招きし、退院後の話、緩和ケアの話、介護認定手続き、一人暮らしの心配ごと等々の話がありました。質疑応答では、包括支援センターが全国にあるのを知らなかった、遠く離れている両親の様子を見に行こう等、胸の内に抱えている問題があると痛感しました。

今後も地域の皆さんの参考となる研修会を計画したいと思います。

福祉部会長 藤本フミエ

環境 部会

ごみ問題環境美化研修会の開催



令和5年2月19日(日)小針青山公民館でごみ問題環境美化研修会を開催しました。対象者は各自治会の役員、環境担当者、クリーン新潟推進員で、40名が参加しました。



最初に小針小学校6年4組が実施した「海のごみ拾い運動」が紹介され、環境に対する積極的な活動が世代を超え盛んになっていることが感じられました。そのあと西区区民生活課からは「令和4年度西区ごみ問題の現状と対策について」、市環境部廃棄物対策課からは「ごみ問題に向けたクリーン新潟推進員の活動事例と解決について」と題し2時間に渡り有意義な研修を受けることが出来ました。

この研修会は、新型コロナウイルスの影響で過去2年開催が見送られていましたが、参加者の役割と意識の向上が図られたと思います。当コミ協管内は西区でも特にきれいな地域とされていますが、住民の皆様にはごみ出しルールを徹底し、さらにきれいな住みよい町づくりにご協力をお願い致します。 環境部会長 山田隆幸

ミ二区政懇談会開催報告



令和4年12月2日(金)コミ協事務所において開催しました。西区役所より、水野区長・加藤副区長・高山地域課長・渡辺建設課長の4名、当コミ協は岩協会長はじめ5名が参加しました。

今回の主な議題は、令和5年度から令和12年度迄の8年間の長期に渡る【新潟市総合計画】の一部である区ビジョン基本方針でした。西区の将来像や方向性の実現に向け、取り組むべき「基本構想」「基本計画」「実施計画」の構想について議論を交わしました。

今回の懇談会の意義を踏まえ、より人に優しく安全・安心な街づくり計画に期待するところです。

事務局長 竹田祥一

令和4年11月26日(土)小針青山公民館において開催しました。

第1部の会議では自治会長他33名が参加され、議題の事業進捗状況について各部会長より説明がありました。昨年引き続きコロナ情勢で大半の事業中止を断念せざるを得ませんでした。納涼大会等の復活事業の報告も有り、今後の事業展開の確認を共有しました。続いて報告事項と質疑応答の後閉会しました。

第2部の西区役所との共催による研修会では「地域で取り組む要支援者支援」をテーマに新潟大学の田村圭子教授を講師にお招きし、支援者の立場に立った行政の支援策や、支援機関の具体的な救済対応等々についてご講演頂きました。その後グループワークに移り、有意義な意見交換を得て終了しました。

事務局長 竹田 祥一



地域活動に貢献された方に感謝状贈呈



小柳 博 様

令和5年1月14日(土)、黒崎市民会館で開催された「西区功労者表彰式」において、地域の防災防犯活動に尽力された功績が認められた小柳博様に西区感謝状が贈られました。

おめでとうございます。
これからも益々のご活躍を期待しております。



この1年を振りかえって

3年間続いた新型コロナウイルス感染の収束傾向に伴い、各種研修会やイベント等、活動の再開ができた1年になりました。(詳細は第28号、第29号、第30号をご参照ください)

この間、小針野球場跡地の再開発が進み、また小針駅周辺整備事業も着々と進んでいます。(なお、「コミ協だより」がお手元に届く頃は小針駅周辺事業が完了しています)

また、たいへん喜ばしいことに「本当に住みやすい街大賞2022in北陸」において、小針駅周辺2キロが「第1位」に認定されました。(主催:アルヒ株式会社)

それは、住環境の良さの要因として、大型商業施設、医療機関の充実や、小針浜・公園など恵まれた自然環境があります。更に、JR越後線やバス路線充実、高速道へのアクセスなど、交通の利便性もあります。

今後は、より「安全・安心」な地域の構築に向けて、多くの皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

副会長兼広報部会長 北村 正美



整備が進む小針駅(2023.02.14撮影)